



仲之

新宿区立牛込仲之小学校

これからも心の教育を継続して…

校長

本年度もあと3月を残すのみとなりました。子供たちには残された時間を大切にして、学年のまとめを頑張ってもらいと思います。特に、6年生にとって3月は小学校生活最後の月です。6年生には、やり残しがないように気持ちを引き締めて残りの学校生活を送り、自信をもって次のステップへ進んでいってほしいと願っています。教職員一同も一年のまとめの月であることを意識して、全ての子供たちの進級・進学のために、全力で応援していきたいと思います。

保護者の皆様には、本年度は、運動会や展覧会、学校公開、保護者会、個人面談など、時間の都合をつけてご来校くださり感謝申し上げます。最後の保護者会で、各担任からお話があったと思いますが、子供たちはこの一年間で着実な成長を見せてくれました。学習面や運動面での成長はもちろんのこと、いろいろな場面で「心」の成長が見られたことがとても嬉しかったです。これまで友達との喧嘩や悪口などが多かった子が、友達に暴言や暴力を振るうことが減ったり、自分中心の考え方だった子が、相手の気持ちを考えて折り合いをつけたり優しい行動や言葉かけをしたりする場面を見かけることが増えました。本校の「知育・徳育・体育」の教育目標のうち、徳育（心の教育）を重点に取り組んできたことが、少しずつ子供たちに浸透し、成果（子供たちの姿）となって表れてきているものだと感じます。

しかし、まだ学習や生活、友達付き合いなどにおいて、人の所為（せい）にしがちな子や我慢することが苦手な子などは、挨拶ができなかったり、やる気が湧かなかったり、決まりを守れなかったりする場合があります。今後も、心の教育を重点目標に、指導を継続していきたいと思います。

最後に、地域の皆様には、いつも牛込仲之小のことを気にかけていただき、また、教育活動に心強いご支援とご協力を賜りましたことを、大変感謝申し上げます。コロナが明けてから、地域の皆様には卒業式や入学式、公開行事（授業公開や運動会、音楽会など）へご参加いただき、子供たちの活躍ぶりを見ていただくことができました。ありがとうございました。

今後も、子供たちの健やかなる成長を願うとともに、より多くの笑顔があふれる牛込仲之小を目指して、教職員一同力を合わせて教育活動を推進して参ります。地域で育ち、地域に学ぶ子供たちの育成に、今後もご理解・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

卒業に向けて

6年担任

3月25日は、いよいよ卒業式です。62名の6年生が牛込仲之小学校での教育活動を終え、中学校へと進学していきます。

平成31年の4月に入学してから6年が過ぎ、数えきれないほどの思い出が、子どもたちの心の中に残っていることでしょう。卒業を目前に控えた6年生には、共に過ごしてきた仲間と、6年間の成長を振り返り、自信をもって、中学校へ、そして、その先の未来へ歩んでもらうことを願っています。

加えて、入学から卒業までの6年間、お世話になった牛込仲之小学校や、いつも優しく見守ってくれた家族や地域の方々への感謝の思いを忘れずに、その信頼に応えられる人であってほしいとも願っています。

6年生、みなさんは出会った全ての人に支えられてきました。そして、その全ての人は、ずっと、みんなを応援しています。卒業まで、残り16日間の学校生活。6年担任一同、6年生のみんなを、最後まで支えていきたいと思います。…寂しい気持ちと共に。

縦割り班活動

特別活動担当

縦割り班は、1年生から6年生の異学年で成り立つ班です。全部で14班あります。

月に1回程度15分間遊びます。事前に6年生が遊びの計画を立てます。当日は、6年生が1年生を迎えに行きます。そして6年生が中心となり進めていきます。

低学年は、自分より大きな学年に甘えたり、従ったりする様子が見られます。高学年は、小さな学年のことを考えた言葉遣いをしたり、力を加減したりする様子が見られます。異なる学年で交流することは、相手の気持ちを想像し、行動するのにとても有効な機会です。

3学期は、5年生が中心になりました。2月13日（木）が最後の活動日でした。お別れ縦割り給食と縦割り遊びでした。低学年から6年生へ、6年生から下級生へ互いに感謝の気持ちを伝えました。

本校のホームページのQRコードです。ぜひ、アクセスして細かな情報、登校許可証のダウンロードなどにご活用ください。

